

## 新年度にあたって

園長 石川 久子

見事に咲いた花壇のチューリップが元気に登園してくる子供たちを優しく迎えています。お子さんの入園・進級 誠におめでとうございます。

今年度は、年長組19人、年中組18人、年少組14人、計51人の園児と10名の職員でスタートしました。入園も進級も、お子さんにとって新しい環境への喜びや期待と不安が入り混じった複雑な気持ちのことと思われます。お子さんが一日も早く幼稚園になれ、生き生きと園生活を送れるように家庭と幼稚園が連携するとともに、地域の皆様のご支援とご協力を得て充実した幼児教育を実践できるよう努力していく所存でございますので、幼稚園に関係するすべての皆様に色々なかたちでつながっていただきますことを第一にお願い申し上げます。

さて、本園の“めざす幼稚園像”は、『先生大好き 幼稚園大好き。友達いっぱい楽しい幼稚園』です。『①幼児がやりたいことが思い切りできる幼稚園、②安心・安全・きれいな幼稚園、③幼児の成長を保護者と共に喜びあえる幼稚園、④地域とつながる幼稚園』。この4つに焦点をあて、職員が一丸となって取り組んでいこうと思います。

また、幼稚園教育の基本となる幼稚園教育要領が改訂され、本年度から施行となりました。本園でもその趣旨を踏まえ小鹿野幼稚園らしさを出しながら教育を進めてまいりたいと思います。園児数の減少によりどの学年も単学級となり保育や教育の面で懸念される部分もありますが、学年間の連携を密にして豊かな心情を育むことや、隣接する保育所の幼児との交流を行い、大勢の同年齢の友達と遊ぶ楽しさを十分に味わえるような環境の整備に努めていこうと思います。

この1年間、子供達が色々な形で遊ぶ中で『みんな違って みんないい』の言葉のように、それぞれの良さを出しながら、友達の考えや思いを受け入れながらたくさん遊んでほしいと思います。